事業計画書目次

[**資源循環局**] 9 款 2 項 1 目 (単位:千円)

	-	A TO 1	- 	A 10	4 /T I	1 22 1 22 1	F 4.>	新
計画書頁	事業名	令和:	5年度	令和 4	4 年度	増減(5 - 4)	規・
百只		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	拡充
26	粗大ごみ処理事業	1,899,072	1,714,048	1,852,164	1,647,781	46,908	66,267	
27	適正処理総務管理費	107,807	98,846	105,493	96,150	2,314	2,696	
28	家庭ごみ収集運搬業務 委託事業	3,736,825	3,736,825	3,631,565	3,631,565	105,260	105,260	
29	中継輸送業務委託事業	664,850	663,090	647,850	646,153	17,000	16,937	
30	輸送事務所補修費	60,406	60,406	60,406	60,406	0	0	
31	クリーンタウン横浜事 業	163,585	155,994	157,799	147,443	5,786	8,551	
32	不法投棄等対策事業	7,781	6,212	7,123	5,626	658	586	
33	共同溝管理事業	13,963	13,445	14,672	14,173	709	728	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	計	6,654,289	6,448,866	6,477,072	6,249,297	177,217	199,569	

事業局課	資源循環 局			業務	务 課	新規拉	- *		新規	□ 拡充	ž.	事業評価	T 主 采 早	9-2	2-1
事業区分	□ 施設等整備費	■ そ(の他			初 7517/	יולג		利乃	☐ 1/47L	Li	尹 未叶』	川百田ヶ	1	L
歳出予算科目	一般 会計	9	款	2	項	1	目	枝	番号	1	1	前年度事	事業名称	粗大ごみ	処理事業
事業名称	粗大ご	み処理	事業				政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標	

(単位:千円)

_								(+ 1 1 1 1 1 1 1 1 1
				財源	1 内 訳		一般貝	才源 等
	区 分	金額	国	県	財産収入	諸収入	市債	一般財源
	令和5年度	1, 899, 072	7,020		245	177, 759		1, 714, 048
	補助事業							0
	単独事業							0
	令和4年度	1, 852, 164			245	204, 138		1, 647, 781
	増△減	46, 908	7,020	0	0	△ 26, 379	0	66, 267

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
予	事業費	1, 439, 837	1, 764, 054	1, 785, 985	
算	市債+一般財源	1, 357, 639	1, 682, 841	1, 714, 425	
決	事業費	1, 436, 883	1, 730, 438	1, 796, 425	
算	市債+一般財源	1, 424, 311	1, 688, 501	1, 610, 499	

令和6年度	令和7年度	令和8年度
1, 899, 072	1, 899, 072	1, 899, 072
1, 714, 048	1, 714, 048	1, 714, 048

	事業概要		家庭が	家庭から排出される粗大ごみを収集し、適正に処理します。										
	事業開始年度	ŧ	B	昭和44年度										
木	根拠法令・方針決	中裁等	• 横浜市	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例・規則 ・横浜市一般廃棄物処理実施計画										
	①背景・課題の ②事業目的・交 (必要性)		び受益者 市内全 なお、	本事業は、収集効率の向上を目的に、昭和44年度より粗大ごみの収集事業を開始しました。粗大ごみの排出抑制によるごみの減量及 受益者負担の観点から、平成8年度より有料化しています。 市内全域の家庭から排出される粗大ごみの受付業務や収集運搬業務等は、委託により適切な処理を実施します。 なお、家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた地方公共団体の責務であるため、引き続き実施する必要があります。										
	根拠・データ	等		・粗大ごみ受付件数・粗大ごみ収集個数										
	事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度				
	受付センター	単位	目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80. 0	80. 0				
	の電話応答率	%	実績	59. 9	80. 1									
	粗大ごみ処理事業	単位	目標	18	18	18	18	18	18	18				
	の委託状況	区	実績	18	18									
	事業スケジュー	- <i>ル</i>	昭和44年度 粗大ごみ収集事業開始 平成8年度 粗大ごみ収集業務の委託開始 平成10年度 全区で粗大ごみ収集業務の委託開始 平成15年度 和大ごみ受付センターの委託開始 平成15年度 インターネットによる粗大ごみの申込受付開始 令和元年度 チャットボットによる粗大ごみの申込受付開始 令和2年度 LINEを活用した粗大ごみの申込受付開始											

		細事業名称	5年度	4年度	差引 (増減)	増減説明
	1	粗大ごみ受付収集事業	1, 559, 681			労務単価の改定等及び電 子決済の導入による増
細事業 (事業内訳)	2	粗大ごみ処理手数料収納事業	127, 371	140, 634	▲ 13, 263	電子決済の導入による減
(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	3	ヤード管理運営事業	212, 020	206, 850	5, 170	労務単価の改定等による 増
		細事業合計	1, 899, 072	1, 852, 164	46, 908	

	課長	係長	運営係
本資料は、公正・適正に作成しました。	 澤田 亮仁	三枝木 武	金子 星花

I	事業局課	資源循環 局			業務	; 課	新規拉		П	新規	□ 拡充		事業評価	工事来只	9-2	2-1
	事業区分	□ 施設等整備費	■ その	他			材 75亿17	נולג		利乃兄	☐ 1047I	ن	尹未計』	川吉田ヶ	2	2
	歳出予算科目	一般 会計	9	款	2	項	1	目	枝	逐番号	4	2	前年度	事業名称	適正処理総	総務管理費
	事業名称	適正処理	里総務管理	世費				政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標	

(単位:千円)

								(手位・III)
				財源	一般財源等			
	区 分	金額	国	県	使用料及び手数料	諸収入	市債	一般財源
I								
	令和5年度	107, 807			8, 515	446		98, 846
ſ	補助事業							0
	単独事業							0
I	令和4年度	105, 493	0	0	9,015	328	0	96, 150
Ī	増△減	2, 314	0	0	△ 500	118	0	2, 696

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	107, 156	107, 132	106, 543
算	市債+一般財源	95, 424	96, 557	96, 806
決	事業費	130, 596	145, 771	130, 738
算	市債+一般財源	121, 785	137, 013	121, 925

令和6年度	令和7年度	令和8年度
107, 807	107, 807	107, 807
98, 846	98, 846	98, 846

事業概要		市民の す。)生活から排出され	いるごみの収集、運	搬及び処理を適切	かつ効率的に実施する	ための事務を行い	い、それにかかる経	費を執行しま
事業開始年月	ŧ	В	召和30年度						
根拠法令・方針を	快裁等	横浜市横浜市動物の	i一般廃棄物処理実)愛護及び管理に関	∠、資源化及び適正 尾施計画 引する法律	処理等に関する条(解消及び発生の防	列・規則 止を図るための支援及	び措置に関する条	例	
①背景・課題の ②事業目的・交 (必要性)		 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 	死の経験を表現のでは、 一年のと他体のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のでは、 一年のと、 一年の、 一年のと、 一年の、 一年のと、 一年の、 一年の、 一年の、 一年の、 一年の、 一年の、 一年の、 一年の	間事業者に委託し、 掲示物作成を行う。 を管理する方々へ」 物品購入や有料道 の支援事業 ち出すことができっ 敷条例に対応する。 忙期に収集運搬を活	安定的な収集運搬ことによって、利用ことによって、利用の 製造 できる	で、市民ニーズに対応 を実施します。 日者が行う集積場所の紀 ことによって、取組の 事的な収集運搬業務(高齢者等の玄関先ま まを行い、ごみ屋敷解 会計年度任用職員を別 知により、市民の分別	推持管理を支援したの促進に繋げます。 こ繋げます。 で収集に伺い、ごの 当へ繋げます。 雇用し、安定的ない	ます。 み出しを支援しまっ 仅集運搬業務を行い) .
根拠・データ	等	・収集件	死体処理件数						
事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
動物死体	単位	目標	11, 448	11, 039	10, 759	10, 587	10, 513	10, 440	10, 367
処理個数	個	実績	10, 597	10, 511					
ふれあい収集	単位	目標	7, 706	8, 279	8, 279	8, 688	8, 688	8, 688	8, 688
利用世帯数	世帯	実績	8, 279	8, 688					
事業スケジュー	ール	平成平成	₹17年度 遺棄分の₹22年度 遺棄分の₹22年度 集積場所₹28年度 ごみ屋敷	遺棄分の動物死体 D業務を直営事務の D業務を再度委託化 T改善対策事業を開 対対策事業を開始 はし方PR事業を開]]始	期 始			

				_		(単位:十円)
		細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	1	動物死体処理事業	44, 825	43, 542	1, 283	労務単価の改定等による増
	2	集積場所関連事業	2, 792	3, 167	▲ 375	既存物品の活用による減
	3	ごみ収集運搬業務事業	44, 902	44, 425	477	事故対策の拡充による増
細事業 (事業内訳)	4	ごみ出しが困難な方への支援事業	2, 411	2, 411	0	_
	(5)	労務特別対策事業	10, 855	9, 619	1, 236	社会保険制度改正による 増
	6	ごみの出し方PR事業	1,013	1, 111	▲ 98	年末年始チラシの必要数 の減
	7	その他事務費	1,009	1, 218	▲ 209	作業事故件数の減
		細事業合計	107, 807	105, 493	2, 314	

	課長	係長	運営係
本資料は、公正・適正に作成しました。	澤田 亮仁	田中 まさみ	折本 和之

事業スケジュール

令和 5年度 事業計画書

事業局課	資源循環 局			業務	京課	新規拉	- 去		新規	□ 拡充		事業評価	T 主 采 早	9-2	2-1
事業区分	□ 施設等整備費	■ その	り他			初 751111	נולג		利从此	☐ 1/4/l		尹 未叶1	山百田ヶ	3	3
歳出予算科目	一般 会計	9	款	2	項	1	目	枝	番号	3	3	前年度事	事業名称	家庭ごみ収集運	搬業務委託事業
事業名称	家庭ごみ収集	重搬業務委託事業				政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標		

(単位:千円)

								(単位: 丁円)
Γ				財源	瓦内 訳		一般貝	才源 等
	区 分	金額	国	県			市債	一般財源
Γ								
	令和5年度	3, 736, 825						3, 736, 825
Γ	補助事業							0
	単独事業							0
	令和4年度	3, 631, 565						3, 631, 565
I	増△減	105, 260	0	0	0	0	0	105, 260

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	3, 450, 521	3, 538, 479	3, 583, 750
算	市債+一般財源	3, 450, 521	3, 538, 479	3, 583, 750
決	事業費	3, 434, 551	3, 529, 846	3, 549, 888
算	市債+一般財源	3, 434, 551	3, 529, 846	3, 549, 888

令和6年度	令和7年度	令和8年度
3, 736, 825	3, 736, 825	3, 736, 825
3, 736, 825	3, 736, 825	3, 736, 825

事業概要 プラスチック製容器包装及び缶・びん・ペットボトルの収集運搬業務を、民間事業者に委託して実施します。 事業開始年度 平成14年度 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 根拠法令 • 方針決裁等 ・横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例・規則 横浜市一般廃棄物処理実施計画 本事業は、家庭ごみの収集運搬業務の効率化を図ることを目的としています。 市内全域の家庭から排出されたブラスチック製容器包装及び缶・びん・ペットボトルの収集運搬業務を民間業者に委託し、安定的な 収集運搬の実施に取り組みます。 また、一般廃棄物の収集運搬は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた地方公共団体の責務であるため、引き続き実施する ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性) 根拠・データ等 ごみと資源の総量 事業指標 年度 2年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 プラスチック製容 単位 目標 18 18 18 18 18 18 18 器包装収集運搬業 区 実績 務委託状況 18 18 缶・びん・ペット 単位 目標 18 18 18 18 18 18 18 ボトル収集運搬業 務委託状況 区 実績 18 18

(単位:千円)

		細事業名称	5年度	4年度	差引	(増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	1	家庭ごみ収集運搬業務委託事業	3, 736, 825	3, 631, 565		105, 260	労務単価の改定等による 増
		細事業合計	3, 736, 825	3, 631, 565		105, 260	

・平成25年度:全区でのプラスチック製容器包装と缶・びん・ペットボトルの収集運搬業務委託の開始

・平成14年度:事業開始(西区一部地域での家庭ごみ収集運搬業務委託開始) ・平成21年度:7区でのプラスチック製容器包装収集運搬業務委託の開始 ・平成22年度:西区での缶・びん・ペットボトル収集運搬業務委託の開始

	課長		係長		計画	係
本資料は、公正・適正に作成しました。	*	睪田 亮仁	熊	集倉 賢太郎	隈元	彩

事業局課	資源循環 局			施訓	殳 課	新規拉	- *		新規	□ 拡充	×.	車 类	T 主 采 早	9-2	2-1
事業区分	□ 施設等整備費	■ その	り他			初 7517/	יולג			L 10471	Li	事業評価書番号		4	1
歳出予算科目	一般 会計	9	款	2	項	1	目	枝	番号	4	1	前年度哥	事業名称	中継輸送業	務委託事業
事業名称	中継輸送	業務委託事業				政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標		

(単位:千円)

								<u> </u>
				財 源	一般財源等			
	区 分	金額	国	県	財産収入	諸収入	市債	一般財源
Ī								
	令和5年度	664, 850			416	1, 344		663, 090
Ī	補助事業							0
	単独事業							0
	令和4年度	647, 850			416	1, 281		646, 153
	増△減	17,000	0	0	0	63	0	16, 937

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	614, 150	619, 171	646, 892
算	市債+一般財源	611, 352	616, 373	645, 372
決	事業費	617, 285	645, 473	644, 555
算	市債+一般財源	614, 379	643, 776	642, 795

令和6年度	令和7年度	令和8年度
664, 850	664, 850	664, 850
663, 090	663, 090	663, 090

輸送事務所 (神奈川輸送事務所、戸塚輸送事務所、神明台輸送事務所) 及び休止中の保土ケ谷工場の中継用プラントにおける家庭ごみ中継輸送業務について、より効率的・効果的な執行体制を確立するため、ごみの運搬及び施設管理を委託により実施します。 事業概要 事業開始年度 平成15年度 根拠法令·方針決裁等 地方自治法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例 ①市内の家庭ごみの収集において、収集地区と焼却工場との距離が遠い収集地区のごみ収集作業の効率化を目的としており、ごみの運搬を衛生的かつ安全に行う必要があります。 ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性) ②ごみ収集作業を効率化するとともに、焼却工場において受け入れるごみ量を調整し施設の安定稼働に繋げます。 【中継輸送実績】 神奈川輸送> R元年度_54,730t/R2年度_57,527t/R3年度_55,881t/R4年度_56,585 t (見込) /R5年度_53,494 t (見込) R元年度_39,504t/R2年度_40,731t/R3年度_39,234t/R4年度_39,970 t (見込)/R5年度_39,284 t (見込) R元年度_51,658t/R2年度_52,561t/R3年度_50,386t/R4年度_51,503 t (見込)/R5年度_49,966 t (見込) 根拠・データ等 < 戸塚輸送> <神明台輸送> <保土ケ谷輸送>R元年度_85,925t/R2年度_87,290t/R3年度_88,409t/R4年度_87,305 t (見込) /R5年度_91,619 t (見込) 年度 2年度 3年度 4年度 6年度 7年度 事業指標 5年度 8年度 法令に適合し 実施 実施 実施 実施 実施 実施 単位 目標 実施 た輸送業務実 施 実績 達成 達成 単位 目標 236, 259 235, 363 235, 363 235, 363 235, 363 235, 363 224, 472 輸送搬出量 実績 238, 109 233, 910 【平成15年度】戸塚輸送事務所管理運営業務委託開始、コンテナリース契約開始 【平成16年度】神奈川輸送事務管理運営業務委託開始 【平成17年度】神明台輸送事務所管理運営業務委託開始 【平成22年度】保土ケ谷輸送事務所燃やすごみ中継輸送業務委託開始、神奈川輸送事務所燃やすごみ中継輸送業務委託開始 【平成23年度】戸塚輸送事務所燃やすごみ中継輸送業務委託開始、神明台輸送事務所燃やすごみ中継輸送業務委託開始 事業スケジュール

		細事業名称	5年度	4年度	差引 (増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	1	中継輸送業務委託事業	664, 850	647, 850	17, 000	労務単価上昇の増による
(細事業合計	664, 850	647, 850	17, 000	

	課長	係長	管理 係
本資料は、公正・適正に作成しました。	荒井 昌典	塩谷 洋一	尾崎 敬介

事業局課	資源循環 局		施設	ひ 課	新規拉	- 去	☆ □ 新‡		新規 □ 拡充		事業評価	11 年来早	9-2	2-1
事業区分	■ 施設等整備費	□ その他			材 751111	טעג]	树从	☐ 1/4/l		尹 未叶1	山百田ヶ	5	5
歳出予算科目	一般 会計 9 款 2 項			1	目	枝	番号	5		前年度事業名称		輸送事務	所補修費	
事業名称	輸送事務所補修費					政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標	

(単位:千円)

							(十二・111)			
			財源内訳				一般財源等			
区 分	金額	玉	県			市債	一般財源			
令和5年度	60, 406						60, 406			
補助事業							0			
単独事業							0			
令和4年度	60, 406						60, 406			
増△減	0	0	0	0	0	0	0			

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
予	事業費	71, 496	71, 496	60, 406		
算	市債+一般財源	71, 496	71, 496	60, 406		
決	事業費	71, 108	69, 394	61, 178		
算	市債+一般財源	71, 108	69, 394	61, 178		

令和6年度	令和7年度	令和8年度
60, 406	60, 406	60, 406
60, 406	60, 406	60, 406

	事業概要		各輸送事	務所の経年劣化し	ている機器の補値	多や消耗品の交換 を	を行い機能維持を図りる	ます。		
	事業開始年度	Ę	В	召和59年度						
木	艮拠法令・方針 決	裁等	廃棄物の	処理及び清掃に関	引する法律、横浜下	市廃棄物等の減量値	と、資源化及び適正処理	里等に関する条例		
①家庭系ごみの輸送の効率化と焼却工場の安定稼動を図るために市内3か所に設置された輸送事務所について、設備の定期的な整備等を実施し、施設の機能維持及び円滑な運営管理を図ることを目的とします。どの施設も稼働開始から20年以上経過してい 老朽化が進んでおり、安定稼働のための補修が欠かせません。 ②施設の安定稼働のため、各輸送事務所の経年劣化している機器の補修や消耗品の交換を行い機能維持を図ります。										
【施設名】 神明台輸送事務所										
	事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	** ** ** *** ** ** ** ** ** ** ** ** **	単位	目標	224, 472	236, 259	235, 363	235, 363	235, 363	235, 363	235, 363
	輸送搬出量	t	実績	238, 109	233, 910					
	工去 加米。	単位	目標	5	3	3	5	3	3	3
	工事件数	件	実績	4	3					
	事業スケジュー	- <i>1</i> レ	【R3年/	戸坂 変工事実績】 神明 戸坂 変工事予定】 神明 戸坂 変工事予定】神明	最齢送事務所ごみれ 日台輸送事務所ごみ 最齢送事務所ごみ 日台輸送事務所ごみ 根 日台輸送事務所ごみれ	責替施設補修工事、 外積替施設補修工事 持替施設補修工事 外積替施設補修工事 責替施設補修工事 積替施設補修工事	事、神奈川輸送事務所ご 神明台輸送事務所ご。 事、神奈川輸送事務所ご 事、神奈川輸送事務所ご 、神奈川輸送事務所ご 、神奈川輸送事務所ご	み積替施設ロード ごみ積替施設補修 ごみ積替施設補修	セル等補修工事 工事、 工事、	

	細事業名称	細事業名称 5年度 4年	度 差引(増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	① 輸送事務所補修費	① 輸送事務所補修費 60,406	60, 406	
(細事業合計	細事業合計 60,406	60, 406	

	課長	係長	管理 係
本資料は、公正・適正に作成しました。	荒井 昌典	塩谷 洋一	尾崎 敬介

事業局課	資源循環 局	名	封の身	長化推進	主課	新規拡充		软捆		新担 <i></i>		並 担		□ 新規		口 乾坤		田 本 □ 本 田		□ 拡充		事業評価書番号		9-2	2-1
事業区分	□ 施設等整備費	■ その	の他					니 제자		☐ 1047I	ن	尹未計 川 首留 ケ		(3										
歳出予算科目	一般 会計	9	9 款 2 項			1	目	枝	番号	6		前年度事業名称		クリーンタ	ウン横浜事業										
事業名称	クリーンタウン横浜事業					政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標												

(単位:千円)

							(<u>単位・1 口/</u>	
			財派	一般財源等				
区 分	金額	玉	県	その他		市債	一般財源	
令和5年度	163, 58	15		7, 591			155, 994	
補助事業	É						0	
単独事業	Ě						0	
令和4年度	157, 79	9 0	0	10, 356			147, 443	
増△減	5, 78	66 0	0	△ 2,765	0	0	8, 551	

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	195, 657	186, 002	176, 025
算	市債+一般財源	183, 954	174, 853	162, 437
決	事業費	186, 061	161, 245	154, 543
算	市債+一般財源	176, 786	156, 419	148, 928

令和6年度	令和7年度	令和8年度
163, 585	163, 585	163, 585
155, 994	155, 994	155, 994

算 市債+一般財源		176,	786	156, 419	148, 928				
事業概要			5空き缶等及び吸い 進します。	、殻等の散乱の防」	上等に関する条例」	に基づき、美化対策及	なび路上喫煙対策を	と実施し、清潔で安	全なまちづく
事業開始年度	Ę	<u>x</u>	平成8年度						
根拠法令・方針決	裁等	横浜市空	Eき缶等及び吸い点	と 受等の散乱の防止等	等に関する条例				
①背景・課題の ②事業目的・多 (必要性)		火に 実 ク 部 関 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型 型	やけど等の危険を 内容と期待されるタ ーンアップ事業 全化推進重点地区の 禁止地区及び歩行 ににおける巡回 に係る各種広報事 土地区における看板	ルリング では、 清潔できる。 の果】 の歩道・駅前広場) 関煙防止対策事業 型や違反者対応、 き業 表・路面標示の設置	安全なまちの実現だ 青掃や喫煙禁止地区 : : おきたばこ防止パ	空き缶や吸い殻等の間に繋げます。 図の喫煙所管理を行い、 トロールの実施により時 会人とは、 の実施により時	まちの美化推進に	ニ繋げます。 ニ繋げます。	に、たばこの
根拠・データ	等	H8年 ・喫煙禁 H19 ⁴ ・令和 2	禁止地区の指定【計 年度3地区、H20年 年度横浜市民意識	度 4 地区追加、H2 † 8 地区】 =度 2 地区追加、H 競調査における「、	121年度 1 地区追加 ごみの不法投棄や行	H30年度 1 地区追加、R 、H29年度 1 地区追加、 町の美化」に関する要覧 多い10項目)」第 8 位	H30年度 1 地区追 塁と満足度		
事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
喫煙所整備・管	単位	目標	18	19	21	21	21	21	21
理運営箇所(累計)	筒所	実績	19	19					
歩道・駅前広場	単位	目標	601	605	581	501	501	501	501
歩道・駅削広場 清掃回数	同	実績	601	605	301				
喫煙を中止させ	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
た割合 (喫煙禁 止地区)	%	実績	99. 1	99. 0					
事業スケジュー	-ル	重点地区 平成19年 止成19年 中和2年 令和3年	○ (に指定。地区内を○ 令和4年:美化○ : 条例改正。たに○ 指定。地区内で職○ (30年:喫煙禁止○ : 美化推進重点地	と中心に歩道清掃。 と推進重点地区と ばこの火によるやは は員が巡回し違反。 と地区として計8 地区・喫煙禁止地に と中心にまちの美イ	や啓発等の美化対策して計28地区を指定 けどや焼け焦げを 者への注意指導を 地区を指定。指定し 区の一部拡大(みれ	引する条例」(以下「須 資および歩きたばこ防山 巨(都心部:6地区、そ 方止するため、美化推進 医値(違反者は罰則(過 に伴い各地区内に屋外鳴 なとみらい21地区) またばこ防止の取組を打	この取組む事業を提 この他各区主要駅展 重重点地域のうち特 過料2,000円)対象 関煙所を整備。	射始。 閉辺:22地区) 時に人通りの多い駅)。	問辺を喫煙禁

		細事業名称	5年度	4年度	差引 (増減)	増減説明
	1	クリーンアップ事業	57, 315	53, 486	3, 829	歩道清掃エリア拡大によ る増
細事業 (事業内訳)		喫煙禁止地区及び歩行喫煙防止対策事 業	92, 979	99, 011	▲ 6,032	標準月額対象者数の変更 による減
	3	条例に係る各種広報事業	12, 896	4, 915	7, 981	路面標示貼替地区数増の ため
	4	事業運営費	395	387	8	有料道路使用実績に伴う 増
		細事業合計	163, 585	157, 799	5, 786	

	課長	係長	係
本資料は、公正・適正に作成しました。	藤塚 貴代	中村 英樹	香月 智美

事業局課	資源循環 局	街	街の美化推進 課 ■ その他		新規拡充		□ 新規		□ 拡充		事業評価書番号		季 小	該当なし	
事業区分	□ 施設等整備費	■ その											該ヨなし		
歳出予算科目	一般 会計	9	9 款 2 項			1	目	枝	番号	7		前年度事業名称		不法投棄等対策事業	
事業名称	不法投棄等対策事業					政策	番号	19	政策指標	1	施策番号	99	施策指標		

(単位:千円)

								(手匹・111)
				財源	一般財源等			
区 分	4	金額	国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	度	7, 781			1, 569			6, 212
補助事	業							0
単独事	業							0
令和4年度		7, 123			1, 497			5, 626
増△減		658	0	0	72	0	0	586

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
子	事業費	10, 109	8, 239	8, 239
算	市債+一般財源	8, 360	6, 425	6, 180
決	事業費	11, 608	10, 844	13, 571
算	市債+一般財源	9, 628	8, 856	11, 646

令和6年度	令和7年度	令和8年度
7, 781	7, 781	7, 781
7, 781	7, 781	7, 781

	事業概要		不法投棄			い、不法投棄の防止 上の防止及び適正な	:を図ります。 - 処理に関する条例」(こ基づき、放置自動	動車を撤去、処分	します。		
	事業開始年度	Ę	В	沼和48年度								
7	根拠法令・方針決	や裁等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律、特定家庭用機器再商品化法、資源の有効な利用の促進に関する法律、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、横浜市放置自動車及び沈船等の発生の防止及び適正な処理に関する条例								
	①背景・課題の ②事業目的・雰 (必要性)		生を防く		j止策を講じるとと	さもに、早期に不法	・傾向にありますが、係 投棄物及び放置自動車					
	根拠・データ	等	(実績 ・不法者 ・放置自	 ・不法投棄家電4品目の回収実績 (実績) 令和2年度:1,453台、令和3年度:1,214台、令和4年度:1,120(見込)、令和5年度:1,265(見込) ・不法投棄回収実績 (実績) 令和2年度:約1,257t、令和3年度:約1,249t、令和4年度:約1,200t(見込)、令和5年度:約1,200t(見込) ・放置自動車処理等実績 (実績) 令和2年度:86台、令和3年度:36台、令和4年度:100台(見込)、令和5年度:50台(見込) 								
	事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度		
	不法投棄防止	単位	目標	50	50	500	450	450	450	450		
	看板作成数	枚	実績	565	848							
	不法投棄家電	単位	目標	1, 295	1, 304	1, 120	1, 265	1, 265	1, 265	1, 265		
	4品目回収数	台	実績	1, 453	1, 214							
	放置自動車	単位	目標	100	100	100	50	50	50	50		
	発見・通報台 数	台	実績	86	36							
	事業スケジュール 平成3年:横浜市放置自動車及び沈船等の発生の防止及び適正な処理に関する条例施行令和5年:横浜市放置自動車及び沈船等廃物判定委員会委員の委嘱改選											

		細事業名称	5年度	4年度	差引 (増減)	増減説明
	1	不法投棄防止事業	415	490	▲ 75	想定数の減
細事業 (事業内訳)	② 不法投	不法投棄物適正処理事業	6, 430	5, 889	541	処理想定数の増
	3	放置自動車対策事業	936	744	192	ヤード管理に伴う増
		細事業合計	7, 781	7, 123	658	_

	課長		係長				係
本資料は、公正・適正に作成しました。		藤塚 貴代		清野 浩二	森岡	良太	

事業局課	資源循環 局		施記	殳 課	新規拉	·±	¬ ≠c	規	□ 拡充		事業評価	1. 中平旦	該当	<i></i> ₹3.1
事業区分	■ 施設等整備費	□ その他			利 7元17/	י אלי	그 제	75元	☐ 1/4JI	1	尹未計》	山音笛万	莎彐	なし
歳出予算科目	一般 会計	9 款	2	項	1	目	枝番	≩号	8	3	前年度事	事業名称	共同溝管	管理事業
事業名称	共同活	構管理事業				政策都	番号	99	政策指標		施策番号	99	施策指標	

(単位:千円)

							(十元・111)
			財源	一般財源等			
区 分	金額	玉	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	13, 963			518			13, 445
補助事業							0
単独事業							0
令和4年度	14, 672			499			14, 173
増△減	△ 709	0	0	19	0	0	△ 728

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	39, 722	21, 193	17, 115
算	市債+一般財源	39, 313	20, 770	16, 616
決	事業費	6, 713	21, 081	8, 372
算	市債+一般財源	6, 224	20, 582	7, 854

令和6年度	令和7年度	令和8年度
13, 963	13, 963	13, 963
13, 445	13, 44 5	13, 44 5

事業概要	共同溝内の管路について、共同溝特措法に基づく共同溝占有者としての権利義務に基づき共同溝の維持管理に関する経費を執行します。また、道路に埋設されている管路について適切に維持管理を行うとともに、共同溝内の管路の撤去に向けた現況調査を進めます。										
事業開始年度	昭和59年度										
根拠法令・方針決裁等	共同溝の整備等に関する特別措置法										
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	していた廃棄物集じん管法に基づく共同溝占有者 された管路の撤去につい ②共同溝特措法に基づく	Dごみの衛生的、効率的な収集と排出の利便性及び地域環境の美化向上を図ることを目的として、みなとみらい21地区において実施していた廃棄物集じん管路によるごみ収集について分別収集の推進等の理由により事業は平成29年度で廃止されましたが、共同溝特措法に基づく共同溝占有者としての権利義務が残るため、引き続き共同溝の維持管理に関する経費を負担します。また、共同溝内に残置された管路の撤去について検討していきます。 ②共同溝特措法に基づく共同溝占有者としての権利義務に基づき共同溝の維持管理に関する経費を執行します。また、道路に埋設されている管路について適切に維持管理を行うとともに、共同溝内の管路の撤去に向けた現況調査を進めます。									
根拠・データ等	【収集実績】H25年度862	【収集実績】H25年度862t(17施設)/H26年度802t(17施設)/H27年度829t(17施設)/H28年度672t(16施設)/H29年度343t(16施設)									
事業指標	年度 2年度	3年度	4年度	5年度	6 年度	7年度	8年度				
共同溝の安定し単位	目標実力	実施	実施	実施	実施	実施	実施				
た維持管理 _	実績 達原	実績 達成 達成									
事業スケジュール	【令和2年度】みなとみらい21共同溝附帯設備更新工事、みなとみらい21共同溝躯体補修工事、みなとみらい21共同溝出入口改修工事、みなとみらい21共同溝通風口改修工事、みなとみらい21共同溝警報システム改修委託、共同溝維持管理委託、共同溝集にか管現況調査委託、共同溝地上部排水施設調査委託 【令和3年度】共同溝維持管理委託、共同溝補修工事、共同溝集じん管現況調査委託 【令和5年度見込】共同溝維持管理委託、共同溝補修工事、共同溝集じん管現況調査委託 【令和6年度見込】共同溝維持管理委託、共同溝補修工事、共同溝集じん管現況調査委託 【令和6年度見込】共同溝維持管理委託、共同溝補修工事、共同溝集じん管現況調査委託										

	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	1	共同溝管理事業	13, 963	14, 672	▲ 709	工事内容の変更による減
(五米110八)		細事業合計	13, 963	14, 672	▲ 709	

	課長		係長		管理	係
本資料は、公正・適正に作成しました。		荒井 昌典		塩谷 洋一	尾崎 敬介	